

ニュースリリース PGJPR20-027
メディア関係者 各位

2020 年 12 月 15 日
ピアaggioグループジャパン株式会社



モト・グッツィ 新型 V7

新たに 850CC、65HP エンジンを搭載し、新型 V7 が誕生

新しい V7 はより力強く、より快適で、より洗練され、すべての MOTO GUZZI が誇る個性と信頼性を引き継いでいます。



初代V7の発売から50年以上を経て、モト・グッツィが世界中でイタリアンモーターサイクルを象徴する存在となり、そしてV7の歴史において新しく大きな進化を遂げています。

その進化は大きく、2007年のV7の名が復活以来採用されてきたV7 II やV7 IIIといったローマ数字によるナンバリングはこの新しいV7には使用していません。それでも全てのモト・グッツィのDNAに刻み込まれ、時代に関係なく受け継がれるその個性と信頼性は健在です。

この新しいV7には、力強くミニマルなスタイルのV7ストーンと、クラシカルでエレガントな外観を特徴とするV7スペシャルの2つのバージョンが用意されています。

新型V7ではV85TTで採用されるエンジンをベースとした**850ccエンジン**を搭載しています。これはマンデーロ工場で生産された最新かつ最も近代的なものであり、高い快適性、楽しさ、そして信頼性を実現するためにより優れた性能と高い効率性を提供します。

先代のエンジンと比較し、最高出力が25%アップし、52 HP/ 6200 rpm から **65 HP/ 6,800 rpm** まで向上しています。最大トルクも大幅に向上し、60 Nm/ 4,250 rpm から **73 Nm/ 5,000 rpm** まで向上しており、3,000 rpm で80%以上のトルクを発生します。

また、このマンデーロ工場から生み出される新型V7は、より優れた成熟性を持ち合わせています。これは排気量が拡大されたエンジンに与えられたサイズの大きくなった エキゾーストシステムなど、ビジュアル面でのインパクトからも明らかです。より大きなファイナルドライブギアボックス、よりワイドになったリアタイヤ、そしてより頼もしくなったKYB製リアショックアブソーバーなど、後ろからのフォルムが印象的です。

スタイリッシュなサイドパネル、そしてより短いリアマッドガードは新しいエキゾーストシステムと並んで新しい“850”の外観をセクシーに一新する要素となっています。

安定性と快適性を向上させるために多くの新機能が導入されており、モト・グッツィのベストセラー製品の軽快なハンドリングは健在です。

ステアリングヘッド周りの補強を追加したフレームはさらに進化し、トラベル量が改善された**新しいリアショックアブソーバー**と**新しい形状のシート**は、新しいライダーフットペグサポートも含め快適性を向上させます。



モト・グッツィV7ストーンのヘッドライトではモトグッツィイーグル形状のDRLを含む**新しいフルLEDランプシステム**を採用している一方で、**新しいインスツルメントパネル**にはミニマルな外見と完璧にマッチしており、デジタルのシングルメーターを採用しています。ストーンのスポーティな**アルミニウム製のキャストホイール**も新たにデザインされ、リアホールにはより幅の広い**150/70タイヤ**を装着します。

V7スペシャル はエレガントな二眼アナログメーター（スピードメーターとレブカウンター）と、クラシックな**スポークホイール**を引き続き採用しています。



また、新型V7には調整可能なMGCTトラクションコントロール(キャンセルすることも可能)も標準装備しています。

V7ストーン は ブラック、ブルー、オレンジのサテン仕上げの3色を用意し、V7スペシャルのカラーバリエーションは、クラシカルでエレガントなブルーとグレーをラインアップします。

◇お客様お問い合わせ先: ピアaggioコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先:
ピアaggioグループジャパン株式会社
〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1 階
PR マーケティング: 河野 僚太 (こうの りょうた)
E-Mail press@piaggio.co.jp
代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868